

Tree 構造と Map 構造のハイブリッド型

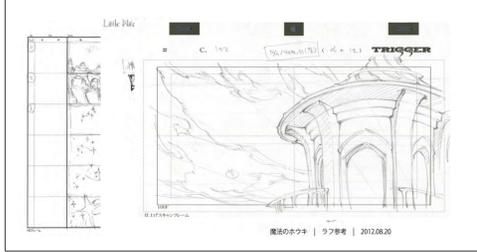
P16

LWA 資料検索システム

吉良山陽太 山西良典 田崎丈太郎 平尾七虹 岡上加乃 松下光範 (関西大学)

構築したシステム

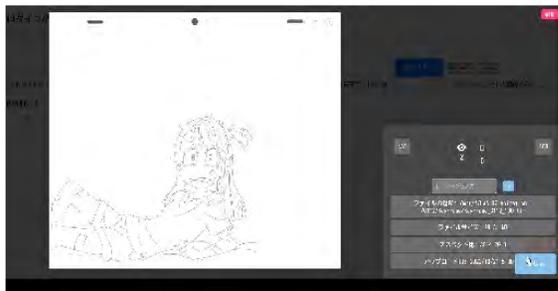
データセット



ラフ、設定画、背景、etc...

タグの追加や
ブックマーク、表示回数などによって
データのマッピングが更に強化!

詳細表示例



ユーザ

システムの
利用サイクル

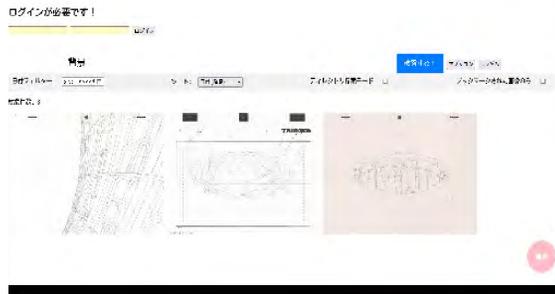
詳細を見る

- こういうタグが付いていたらもっと便利だな ...
- ・タグを追加してみよう!
 - ・ブックマークしてみよう!

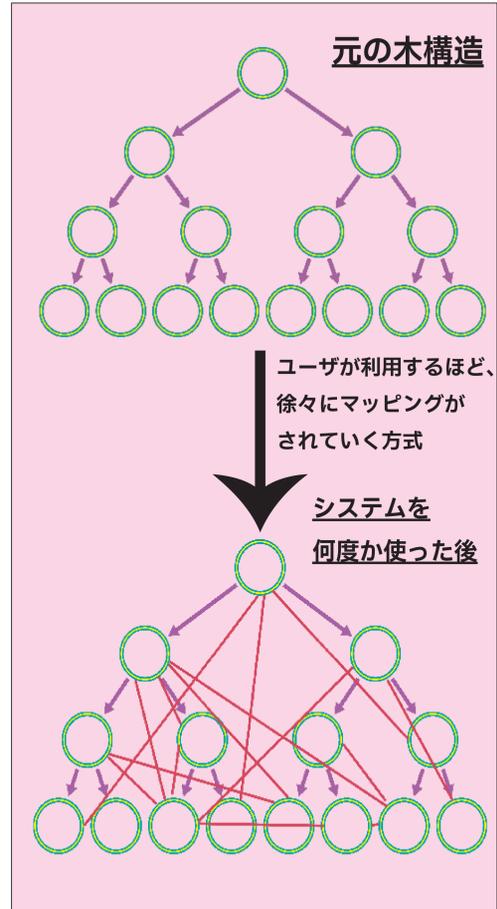
1話と2話のディレクトリにある、
このキャラクターのカットは

ディレクトリ構造 &
タグ名 & 作成日時
などで検索

検索結果表示例



この画像がイメージ
に近いかな ...?



背景

- ♣ アニメ産業への注目度の上昇
 - ♣ 一方、人手不足は継続中
 - ♣ アニメを技術で支援できないか?
 - ♣ アニメーターにとって 資料は必須!!
 - ♣ しかし、資料集めや検索は大きな手間
 - ♣ 効率よく資料を探索できるシステムがあれば、手間を大きく省ける!
- TRIGGER データセットを用いて実際にシステムを構築してみよう!

システムの要件

- ♣ チームでの作品制作には Tree 型のディレクトリ構造が便利
 - ♣ 過去の資料も、例外なく Tree 型で構成
 - ♣ 一方、資料の探索には Map 型が便利
- Tree 構造を維持したまま、Map 構造をユーザーが構築していけるようなシステム!
- ♣ Tree 型での探索と Map 型での探索を同時に行えるようになることも便利

課題

- ♣ タグの分類・整理によるクラスタリングの効率化
- ♣ タグの自動生成
- ♣ よりよいインターフェスの開発
- ♣ ネットワーク技術による複数 PC でのデータセットの共有

謝辞

本研究では、国立情報学研究所の IDR データセット提供サービスにより株式会社トリガー様からご提供いただいた「トリガーデータセット」(<https://www.nii.ac.jp/dsc/idr/trigger/>) を利用させて頂きました。心より感謝いたします。